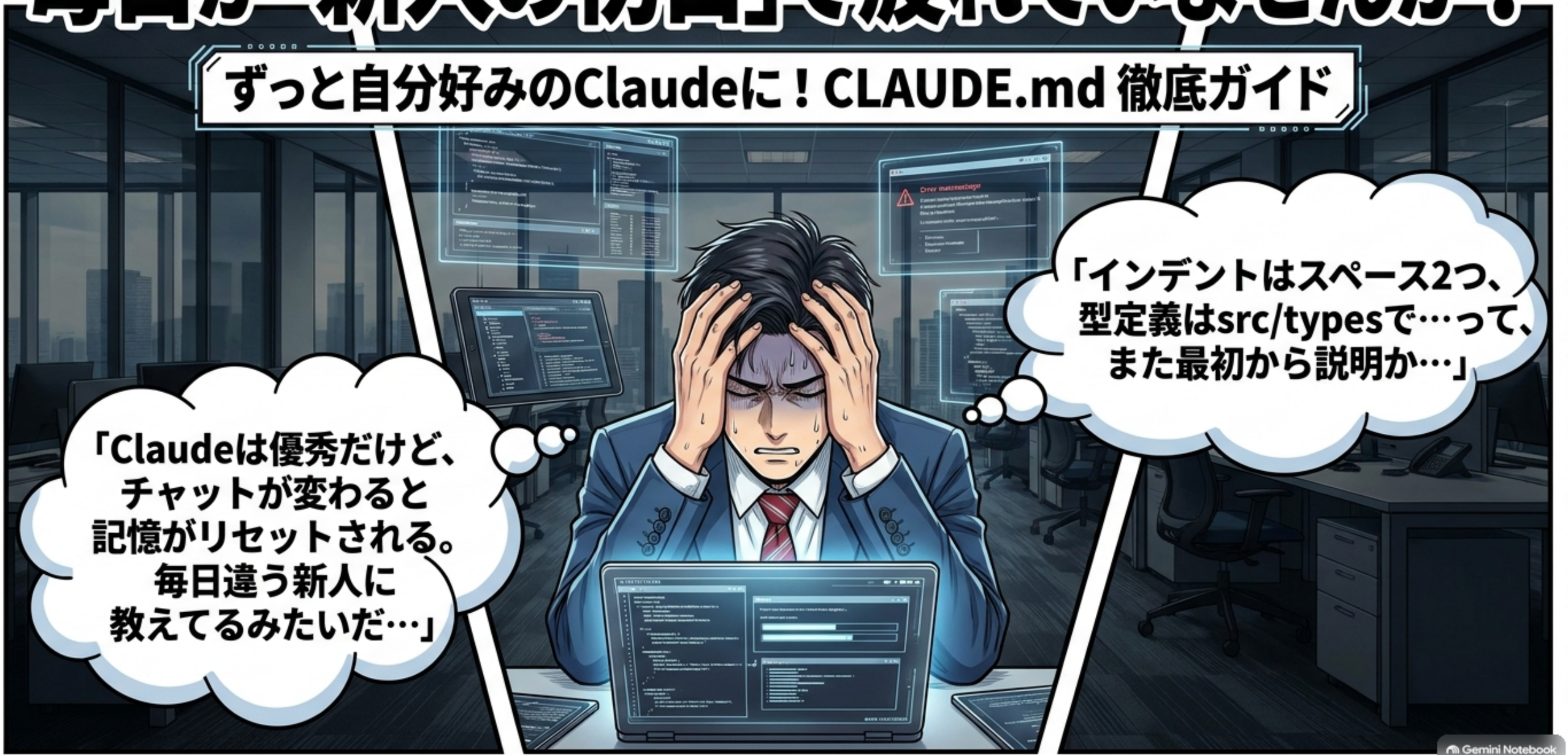
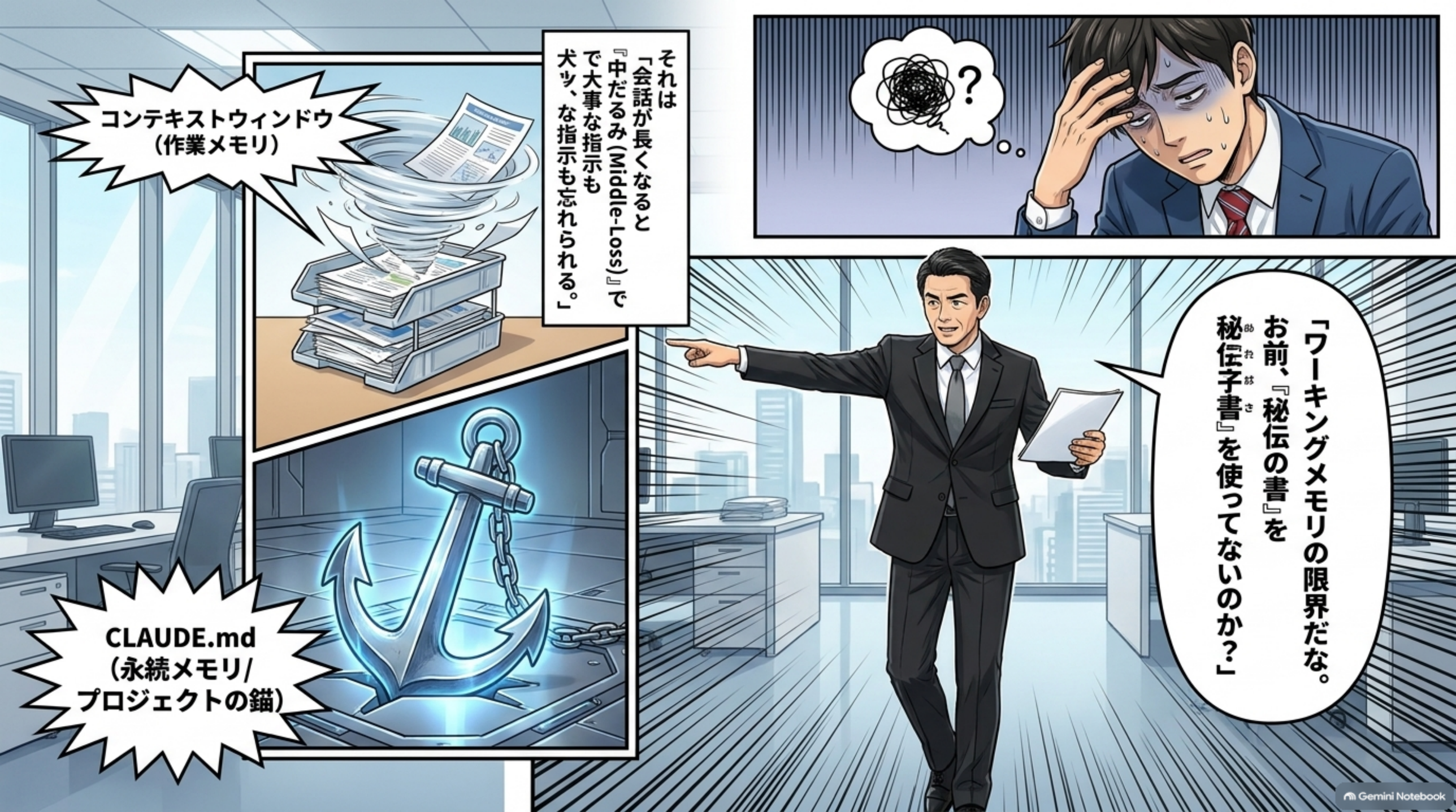
毎日が「新人の初日」で疲れていませんか？

ずっと自分好みのClaudeに！CLAUDE.md 徹底ガイド




?
「ワーキングメモリの限界だな。
お前、『秘伝の書』を
秘伝子書（ひでんしょ）』を使ってないのか？」
それは
「会話が長くなると
『中だるみ（Middle-Loss）』で
で大事な指示も
犬ッ、な指示も忘れられる。」
コンテキストウィンドウ
（作業メモリ）
CLAUDE.md
（永続メモリ/
プロジェクトの錨）
Gemini Notebook

作業メモリ
(Working Memory)

- 性質：一時的
(Temporary)

- 弱点：容量に限界あり
・Middle-Loss発生

- リスク：/compact（要約）
で細かいニュアンスが消失

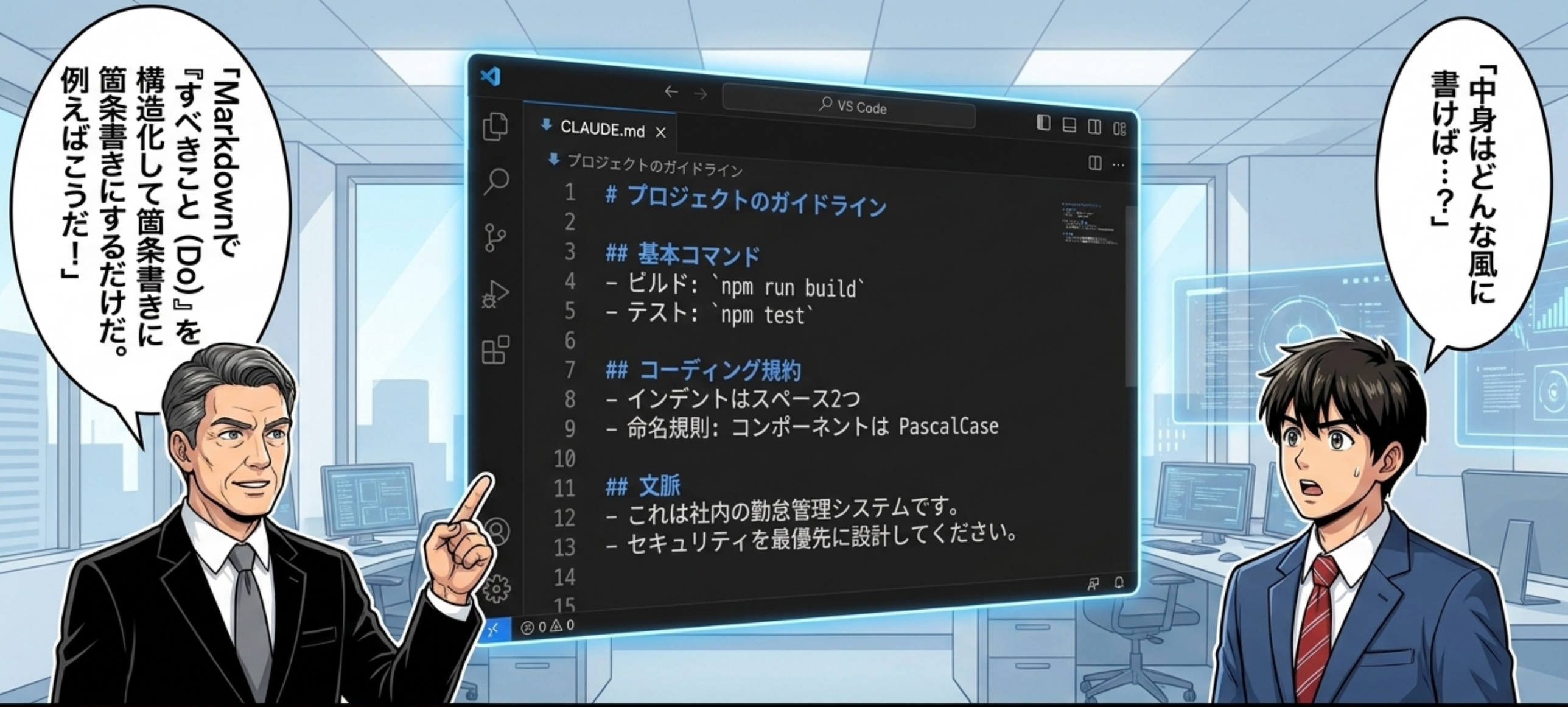
CLAUDE.md
（永続メモリ）

- 性質：永続的
・不動の知識

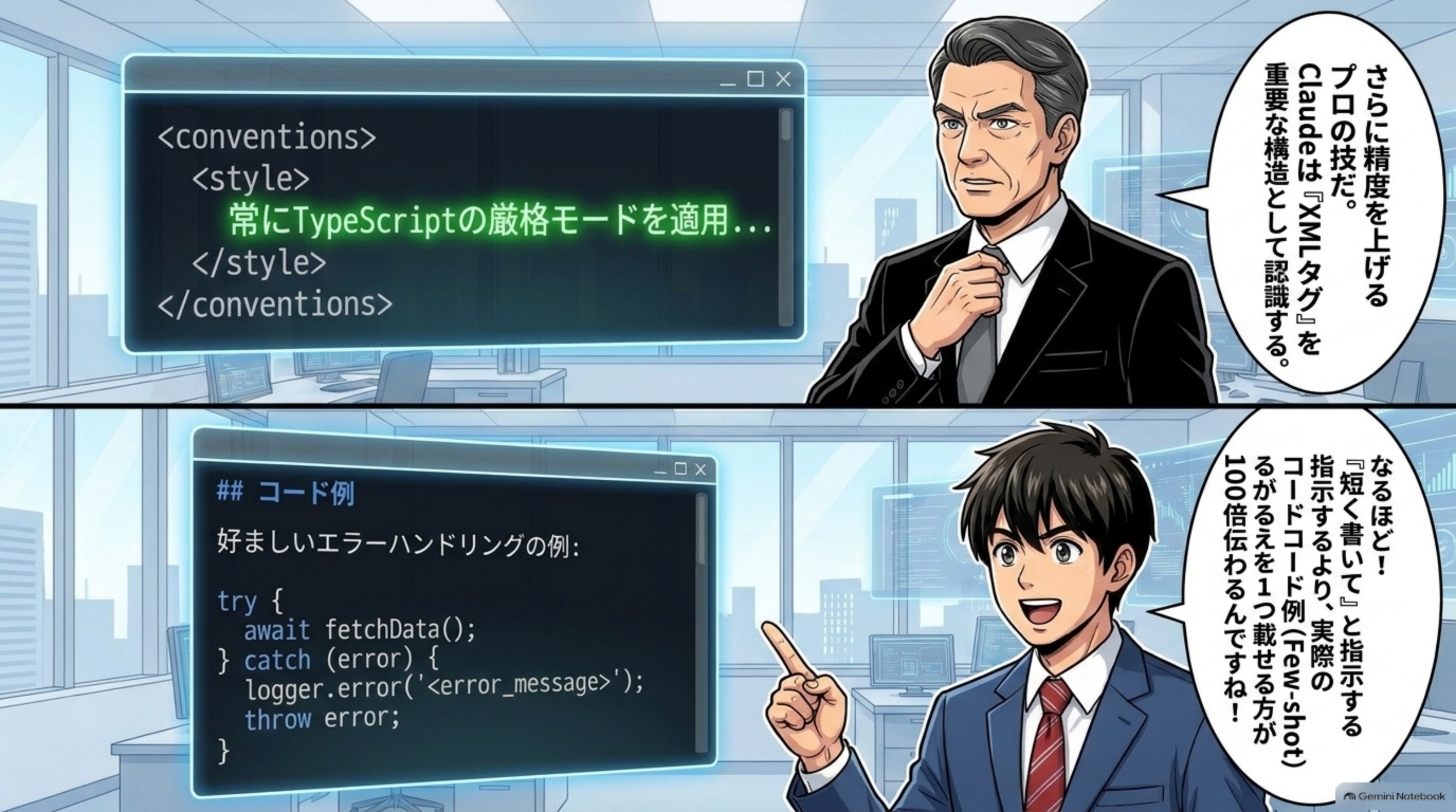
- 強み：プロジェクトの
「土台・錨」として機能

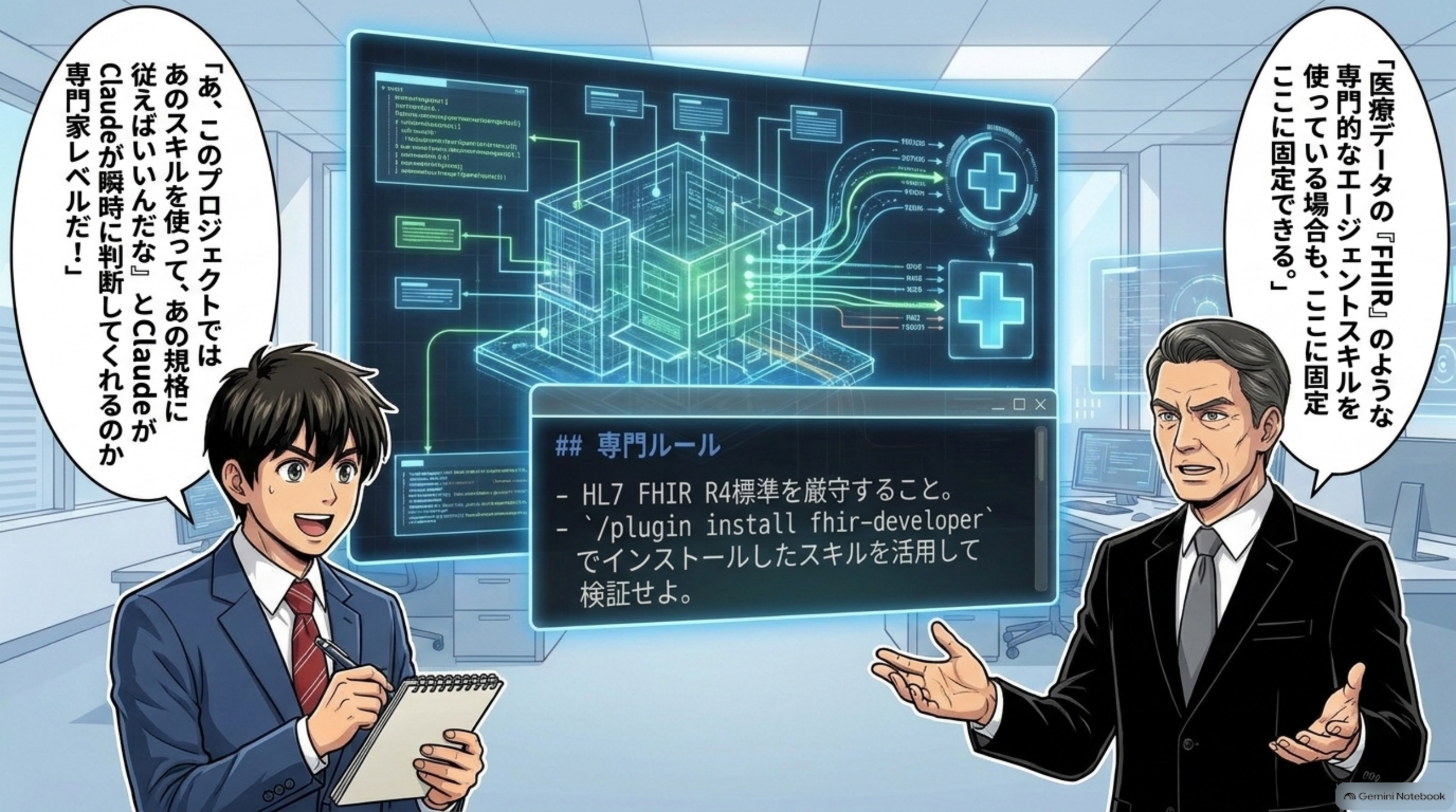
- 動作：起動時やタスク
開始時に自動スキャン

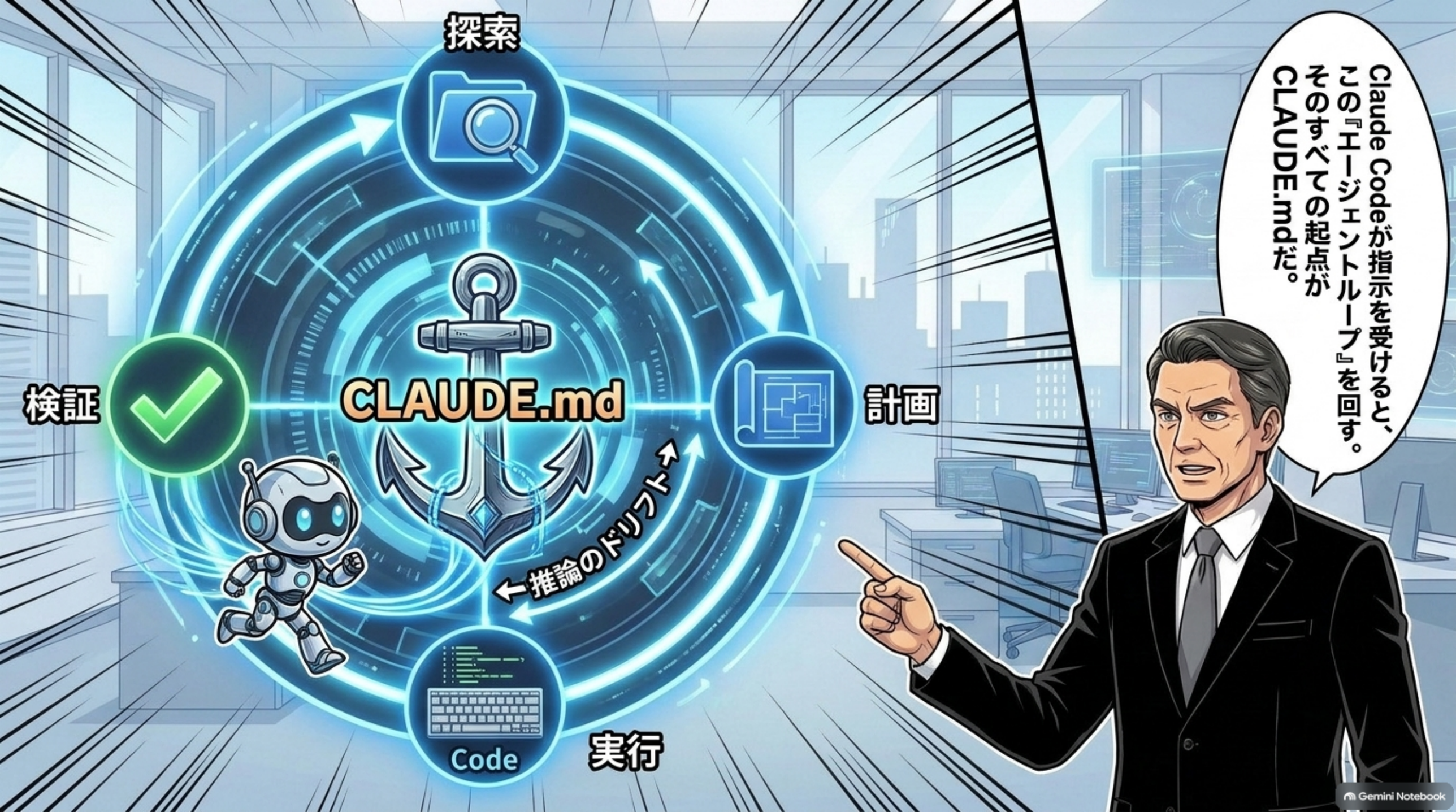

「そんな魔法みたいな
ファイル… どこに
置けばいいんですか？」
PROJECT_ROOT
「必ず「プロジェクトの
の一番上の階層
(ルートディレクトリ)置くんだ。
置くんだ。そうすれば自動で
自動で見つけてくれる。」
touch CLAUDE.md
①ターミナルで空のファイルを作成する
Initializing...
Loading components...
Reading CLAUDE.md...
...done.
System ready.
「起動時に
このログが出たら、
Claudeがお前への
理解を深めたサインだ！」



これだけで、「ビルドして」の一言で正しいコマンドが実行され、AIの「次トークン予測」による出力のブレが安定する！


<conventions>
<style>
常にTypeScriptの厳格モードを適用...
</style>
</conventions>
さらに精度を上げる
プロの技だ。
Claudeは『XMLタグ』を
重要な構造として認識する。
コード例
好ましいエラーハンドリングの例:
try {
await fetchData();
} catch (error) {
logger.error('<error_message>');
throw error;
}
なるほど！
『短く書いて』と指示する
指示するより、実際の
コードコード例(Few-shot)
るがるえを1つ載せる方が
100倍伝わるんですね！
Gemini Notebook


「医療データの『FHIR』のような専門的なエージェントスキルを使っている場合も、ここに固定できる。」
「あ、このプロジェクトではあのスキルを使って、あの規格に従えばいいんだな』とClaudeがClaudeが瞬時に判断してくれるのか専門家レベルだ！」
専門ルール
- HL7 FHIR R4標準を厳守すること。
- `/plugin install fhir-developer`でインストールしたスキルを活用して検証せよ。
Gemini Notebook

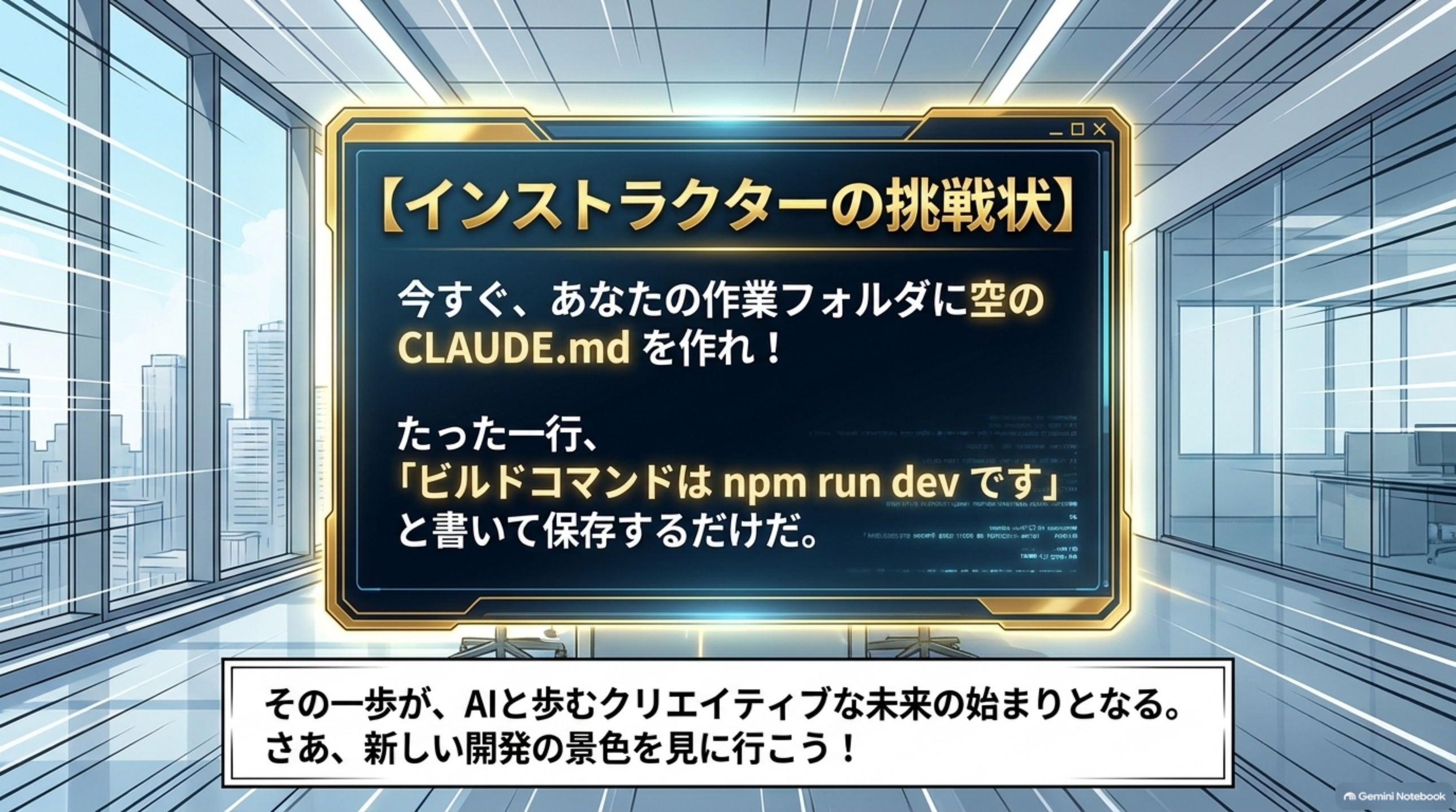

探索
計画
実行
Code
検証
CLAUDE.md
推論のドリフト
Claude Codeが指示を受けると、
この『エージェントループ』を回す。
そのすべての起点が
CLAUDE.mdだ。


でも、ルールが複雑すぎると、
複雑すると、
たまに無視されませんか？
そういう時は
魔法のダイヤル
『/effort max』だ！
MAX
/effort low: 単純な誤字修正などに。
/effort high / max: リソース（思考時間とトークン）を多く消費する代わりに、CLAUDE.md の複雑な規約や厳格な規格との整合性を深く二重チェックする！


プロジェクトが成長して、ルールが増えすぎました…ファイルが巨大化して…
全部１つに書く必要はない！CLAUDE.md を『目次（インデックス）』として使い、詳細は別ファイルやMCP に切り出すんだ。
CLAUDE.md (Index)
docs/DEPLOYMENT.md
docs/API_SPEC.md (via MCP)
sub-agents/
参照ドキュメント
- デプロイ手順: `docs/DEPLOYMENT.md` を参照
- API仕様: MCPサーバー経由で`http://api-spec:8080`から取得せよ
特定のタスクはサブエージェントや外部ツール（MCP）に任せる指示も可能。裏側で高度な自動化が走る！
Gemini Notebook


セッション中に
書き換えたら
/exit で再起動するか、
『読み直して』と伝えろ！
ドンッ
更新したのに
反映されません！
禁止事項で縛りすぎるな！
設計思想を優先し、
細かいルールは
『推奨 (Preferred)』に留めろ！
シュウッ
ガチガチに縛っ
柔軟な提案が
消えました！
冒頭に書くか、
XMLタグで強調しろ！
複雑なタスクには
`/effort max`を使え！
/effort max
重要なルールを
忘れられます！
Gemini Notebook


すごい…
何度も説明する
イライラが消えた。
意図を汲み取って
先理をとい…
意図を汲み取って先回り
先回りしてくれる、最高の
最高のチームメンバーに
育った！
『CLAUDE.md』は
単なる設定ファイルではない。
お前とAIの『共通言語』だ！
道具に使われるのではなく、
自分好み　の道具を
『育てる』　楽しさを知れ！
Gemini Notebook


【インストラクターの挑戦状】
今すぐ、あなたの作業フォルダに空の
CLAUDE.md を作れ！
たった一行、
「ビルドコマンドは npm run dev です」
と書いて保存するだけだ。
その一歩が、AIと歩むクリエイティブな未来の始まりとなる。
さあ、新しい開発の景色を見に行こう！
Gemini Notebook